

1「うさぎのダンスは何匹かな？」と顔に玉を置く。
2「お相手がほしいね」と玉を横のペア相手の○に移す。
3「五つ足でねてお相手したいんだ」と玉をこねこに移し、
4「4匹に5匹では、1匹、多かったね。」適宜に物語りを。
5「○が置けた4匹だけ切り貼り。」

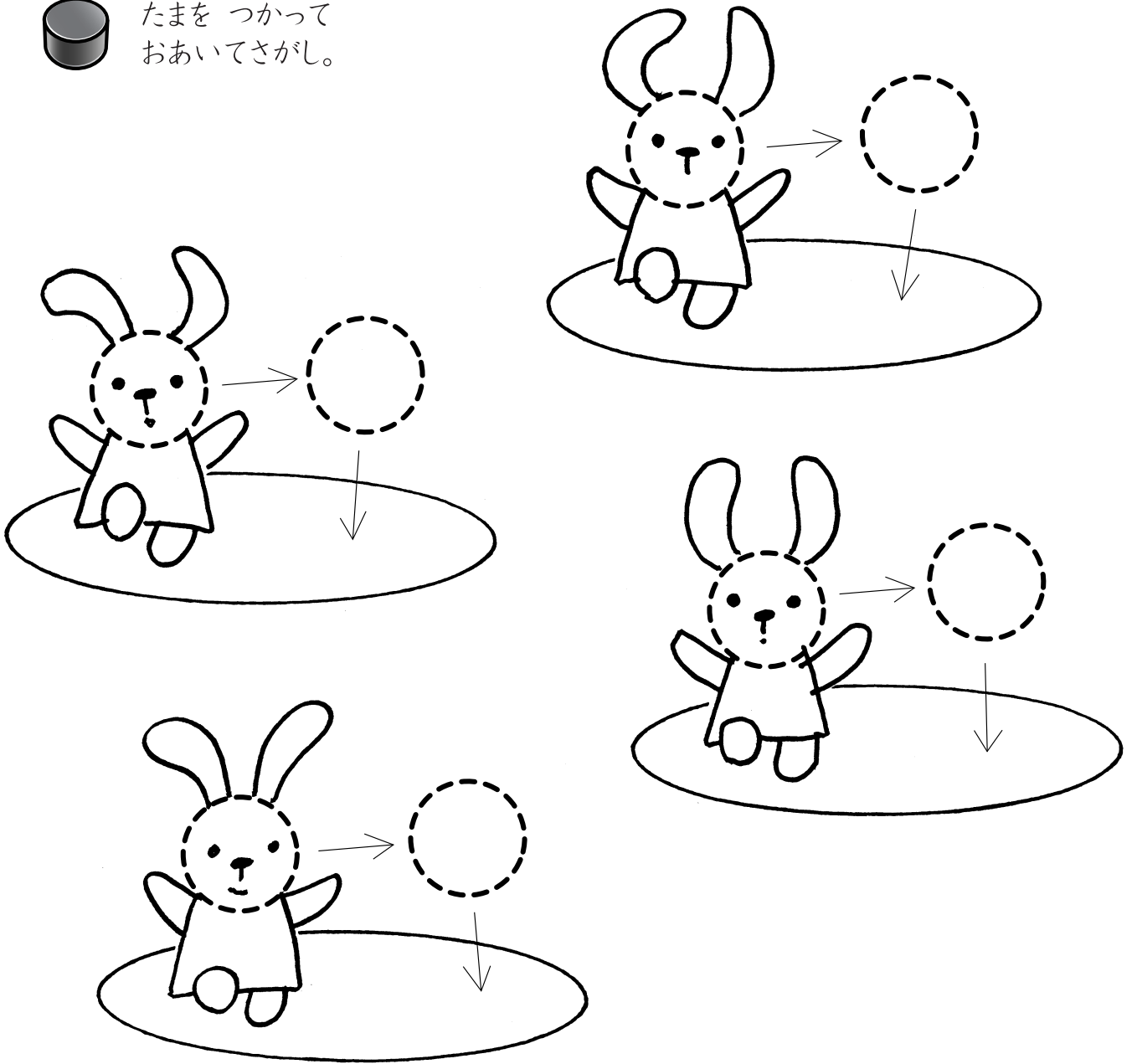
a) 4という数を、他の数、ここでは5とのからみで操作する
作業。わずかでもドットやめいたものがあると印象に残る。
b) 数の理解は、単に教唱を手掛かりにするだけでなく、他
の数との比較や操作を手掛かりにすることが大切。
c) 玉が数の仲立ちをする推移律的な操作。

Date:

特定用具: 不要



たまをつかって
おあいてさがし。



こんどは、
5つごこねこが
やってきた。

